

地元^に全力!

沖縄セルラー

OKINAWA CELLULAR

中期経営計画

-2030年に向けて-

2025年5月

経営方針

OCT VISION 2030

中期経営計画
セルラー6X(síks) 経営

2030年度に向けた財務目標・方針

サマリ

経営方針

OCT VISION 2030

中期経営計画
セルラー6×(sicks)経営

2030年度に向けた財務目標・方針

サマリ

経営方針

増収・増益・連続増配

経営目標

3増
サンゾウ

配当性向

40%超

経営方針

》》 OCT VISION 2030 《《

中期経営計画
セルラー6X(síks) 経営

2030年度に向けた財務目標・方針

サマリ

2030年に向けて



2030年に向けて



OCT VISION 2030

新たな価値でこの島の未来を豊かにする 地元に全力！ 沖縄セルラー

2030年に目指す世界観



ちむどんどんする
スマートアイランド

沖縄の
課題解決

新たな
価値を創造

持続可能な
沖縄を実現

沖縄の課題



教育
(質の高い教育)



貧困
(子どもの貧困)



医療
(健康と福祉)



交通インフラ
(一次二次交通)



人口減
(人手不足)



環境保護
気候変動
(CNとNP)

2030年に目指す世界観



経営方針

OCT VISION 2030

中期経営計画
セルラー6X (sixs) 経営

2030年度に向けた財務目標・方針

サマリ

2030年に向けて

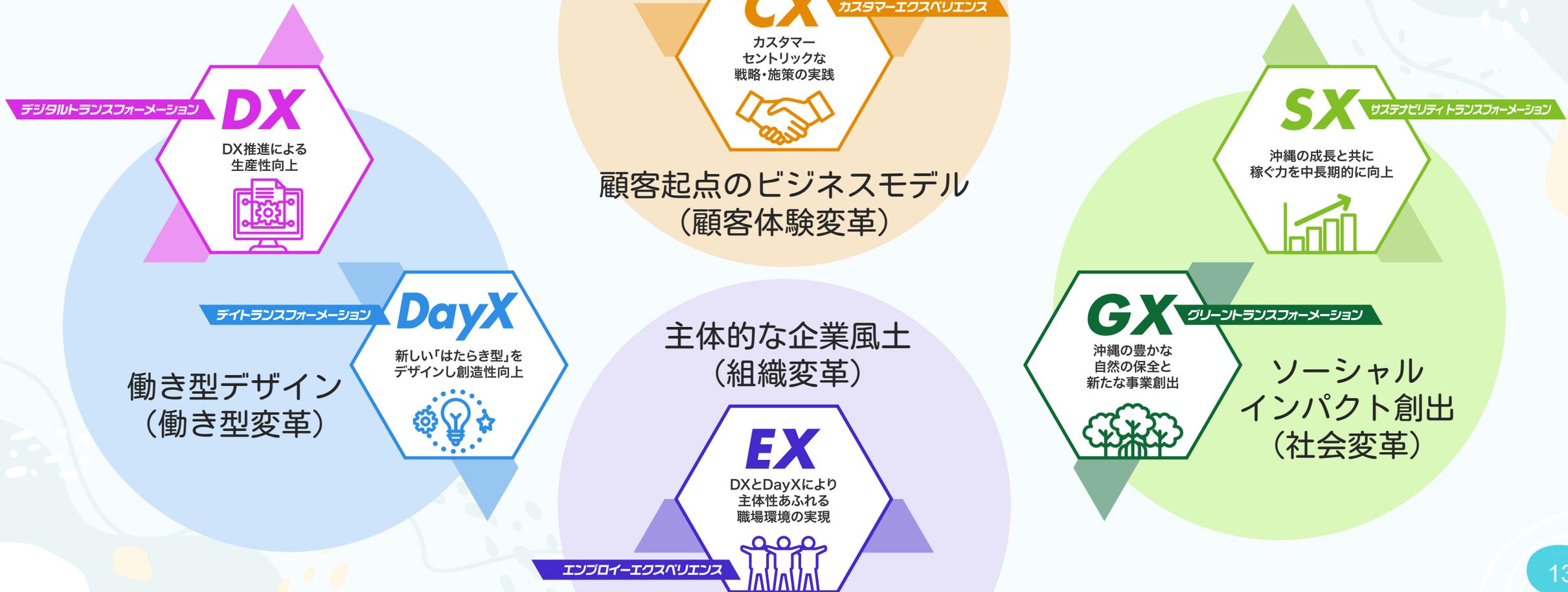


セルラー6X (siks) 経営とは



Growth Foundation

予測不能な時代でも機能する成長基盤を構築し
沖縄に社会変革を起こす

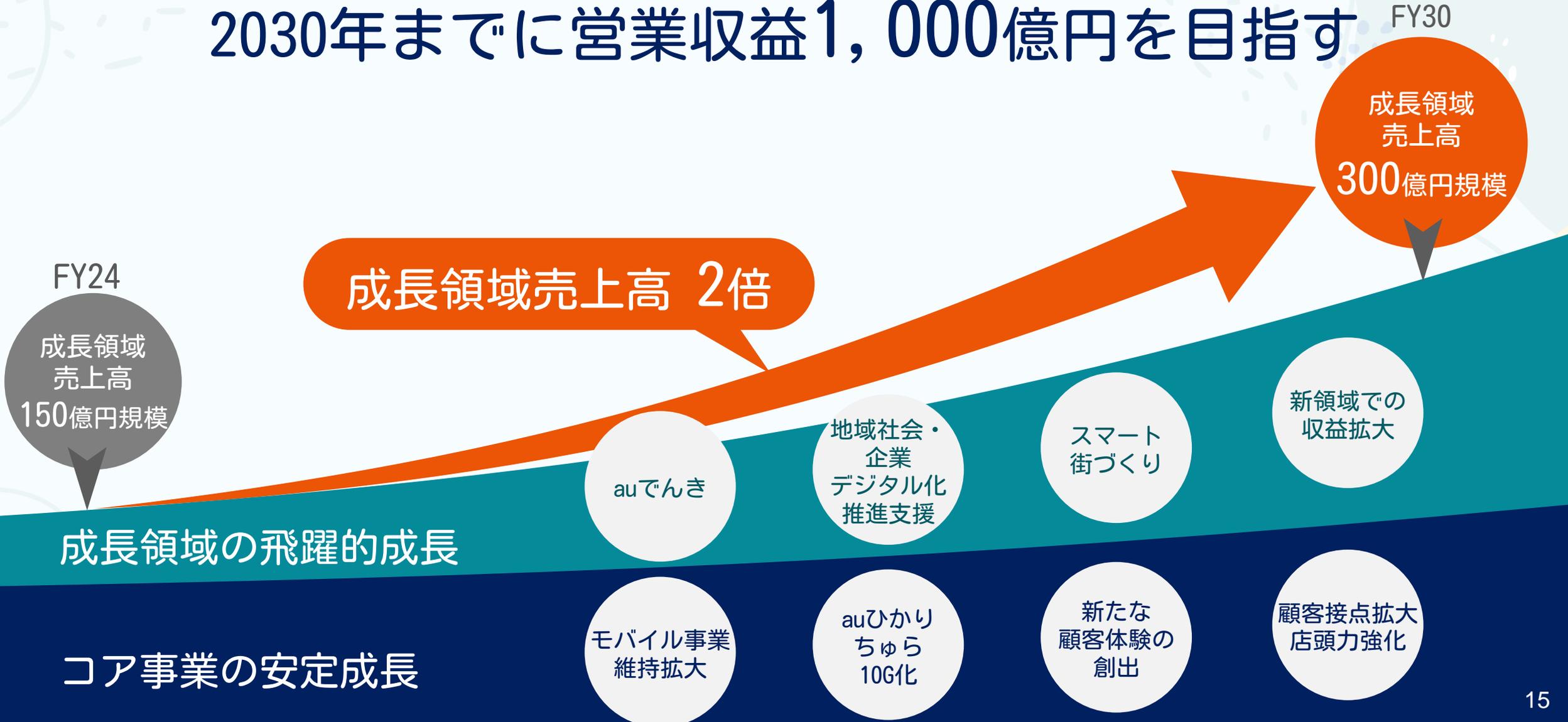


沖縄セルラーが目指す地域社会とのあり方

カーボンニュートラルとネイチャーポジティブを通じた事業成長と
沖縄県におけるWell-being (県民の幸福) の向上を目指す



成長領域を飛躍的に伸長させ 2030年までに営業収益1,000億円を目指す



成長領域

auでんきとビジネス事業の拡大で
成長領域売上300億円規模へ（FY24比 2倍）

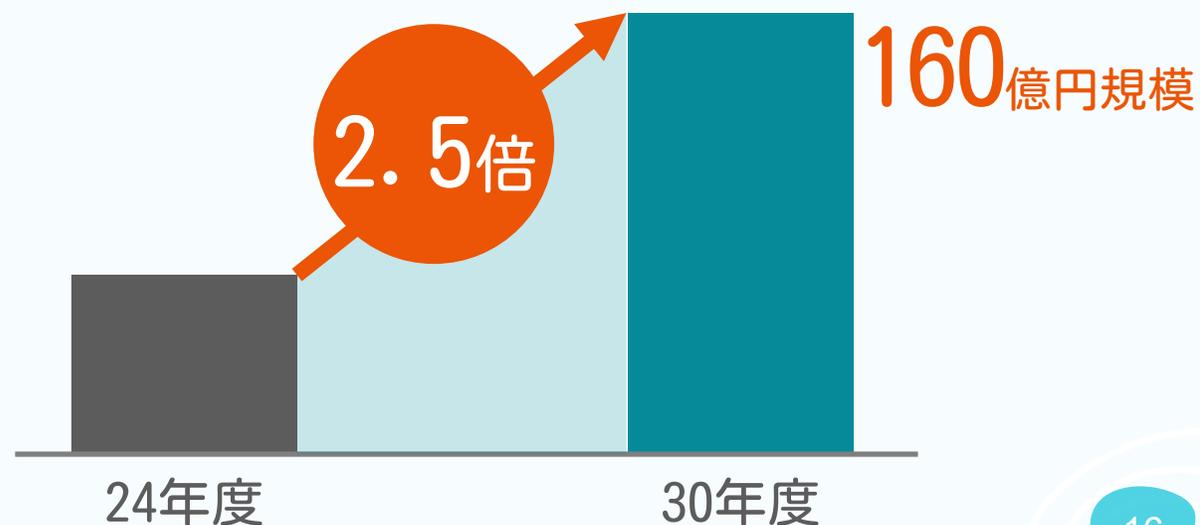
auでんき

小売電気事業へ参入し
売上拡大・利益改善へ



ビジネス事業

地域社会のデジタル化推進や
スマート街づくりによって飛躍的成長を目指す



ビジネス事業 成長領域

通信を軸にお客さまのデジタル化推進を実現
「スマート街づくり」を推進、新たな成長モデルを創出

オフィスファシリテーション・デジタルBPO



スマート街づくり

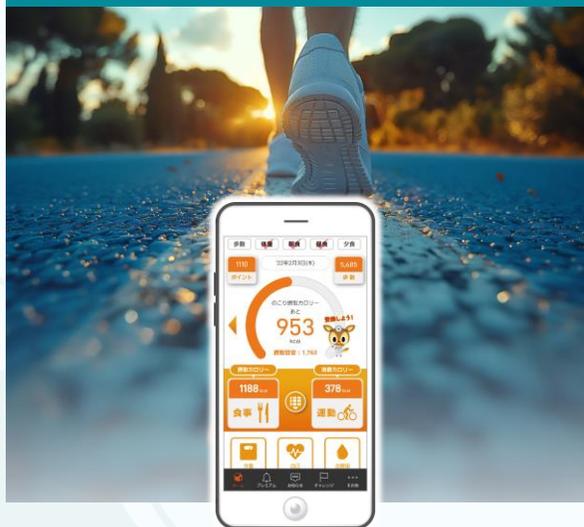


ビジネス事業 成長領域

パートナーリング強化による共創を実現し
スピーディーな事業開発・拡大を推進

各種事業の収益拡大

ヘルスケア



スマートアグリ



さらなる新領域での事業開発

モビリティ・観光



エンタメコミュニティ



コア事業

“選ばれ続けるブランド”に向けて
地域密着の施策展開でロイヤリティ向上

HS累計稼働数、総合ARPU対象収入継続増を目指す

新たな顧客体験の創出



au PAY地域還元



離島キャラバンカー

顧客接点拡大・店頭力強化



すべての顧客接点の品質向上



データドリブンによる
One to Oneマーケティング強化

事業戦略を支える技術



Smartな未来基盤

5Gは普及期から“成長期”に
“移動中”でも“離島”でも“リアルタイム”でつながる

移動の未来基盤

モビリティの進化を促進
5G Stand Aloneにより
主要道路の通信環境を強化



離島の環境強化

小離島の5Gエリア拡充
通信環境格差の是正と課題解決
島の暮らしや事業を活性化



リアルタイムの追求

付加価値を生み出すNW
従来のクラウド型にエッジ型を融合し
かつてないリアルタイム体験を実現



経営方針

OCT VISION 2030

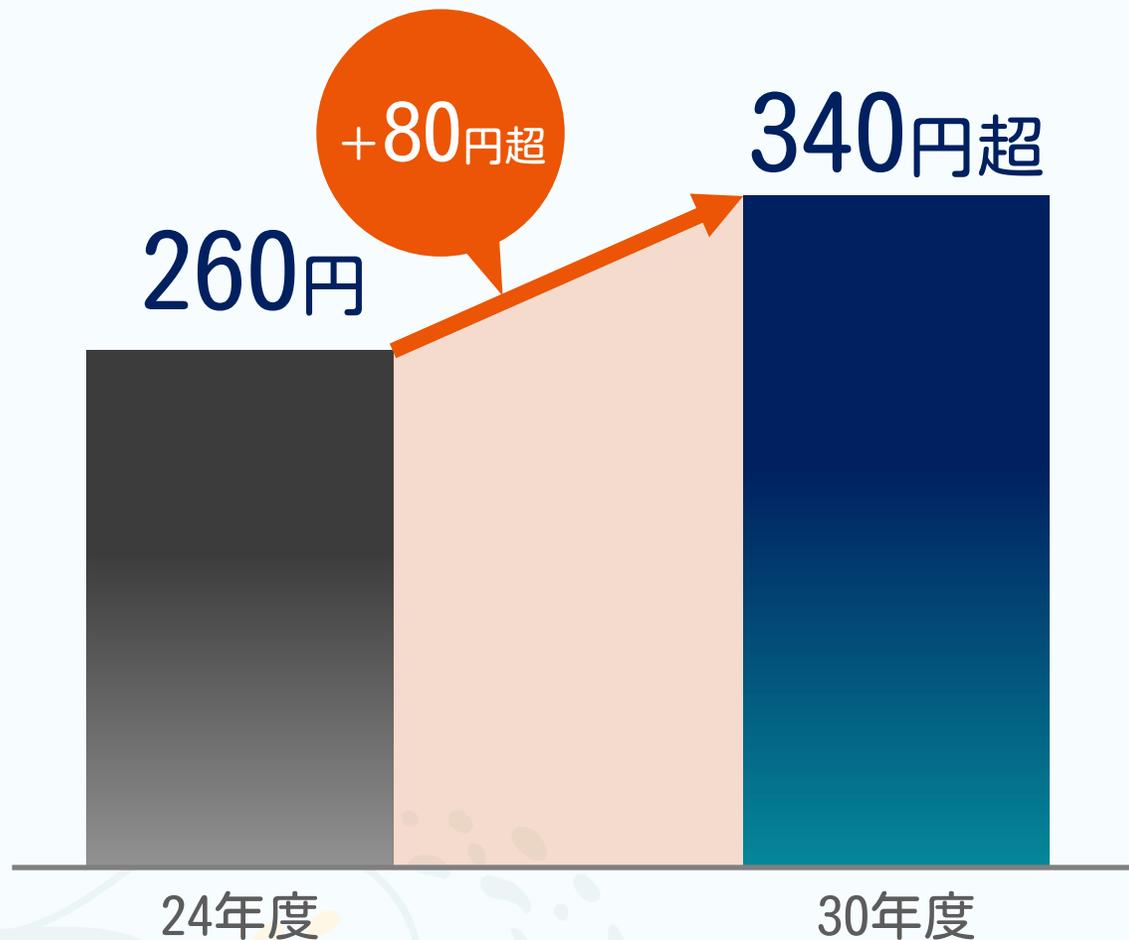
中期経営計画
セルラー6X(síks) 経営

》》 2030年度に向けた財務目標・方針 《《

サマリ

2030年度に向けた財務目標

24年度比でEPS成長+30%超を目指す



30%超

2030年度に向けた財務方針（キャッシュアロケーション）

成長に向けた戦略投資を成長領域、新規事業で果敢に実行
インパクトのある還元で資本効率を高め市場との信頼感を醸成



経営方針

OCT VISION 2030

中期経営計画
セルラー6X(síks)経営

2030年度に向けた財務目標・方針

サマリ

サマリ（2030年に向けて）

経営方針

3増＋配当性向40%超

OCT VISION 2030

新たな価値でこの島の未来を豊かにする
地元に全力！ 沖縄セルラー

2030年度財務目標

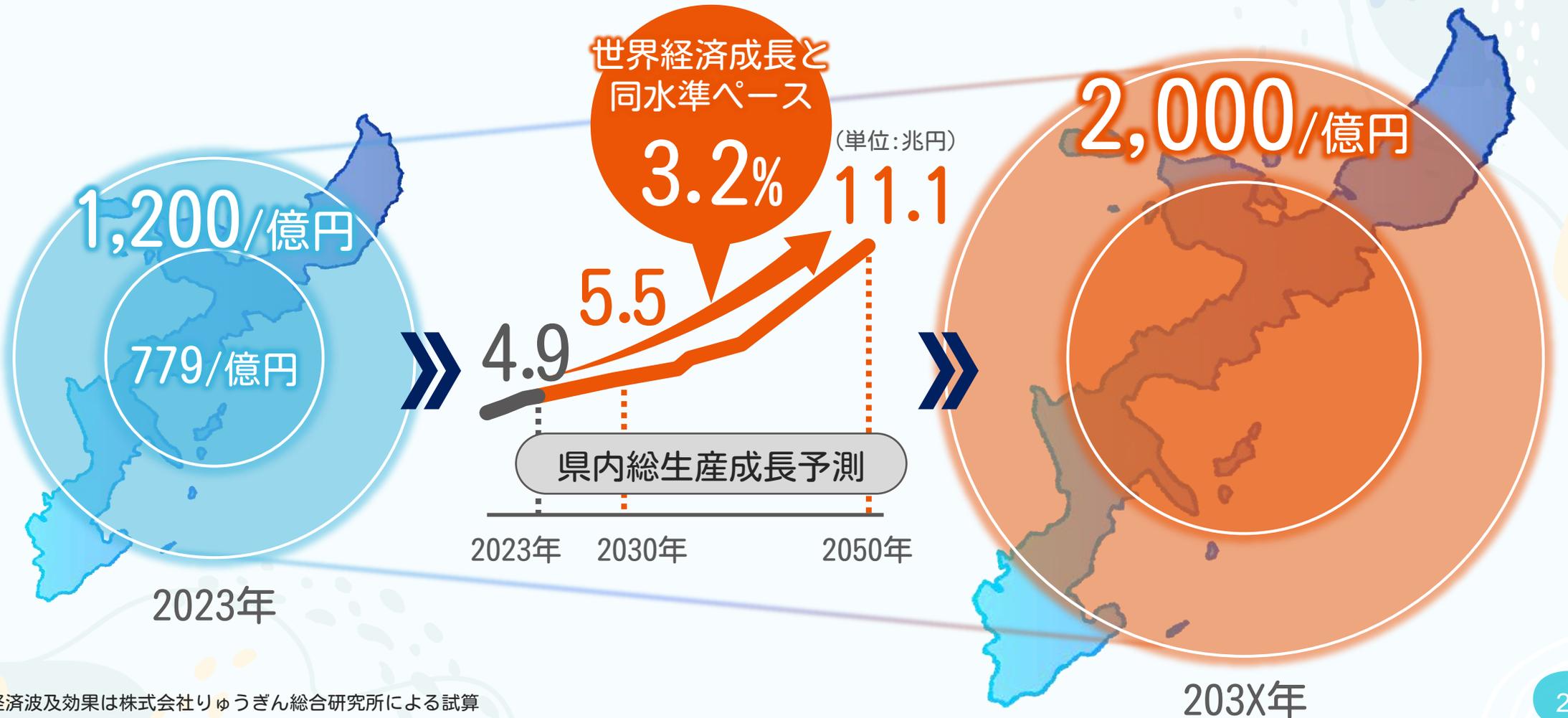
営業収益1,000億円（内、成長領域300億円規模）
EPS成長24年度比＋30%超

2030年に向けた
財務方針

成長に向けた戦略投資、機動的な株主還元

「地元を全力！」をパワーアップ！

沖縄セルラー事業活動による経済波及効果2,000億円規模へ



※2023年度の経済波及効果は株式会社りゅうぎん総合研究所による試算

※県内総生産成長予測はGW2050による算出

価値創造プロセス

沖縄県が抱える6つの課題

- 医療 (健康と福祉)
- 教育 (貧、格差解消)
- 交通インフラ
- 人口減 (人手不足)
- 貧困 (子供の貧困)
- 環境保護と気候変動

インプット 事業活動 アウトプット アウトカム





新たな価値で
この島の未来を豊かにする



地元^に全力!

沖縄セルラー

OKINAWA CELLULAR

